



いの ぐち くに こ
猪口邦子
Kuniko INOBUCHI, Ph.D.

参議院議員

政治学博士(Ph.D.)
日本学術会議会員(政治学)
日本大学客員教授
元内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画)
元軍縮会議日本政府代表部特命全権大使
JCCB会長(日本コンgress-コンベンション・ビューロー)

受賞歴

文部大臣賞(NHK青年の主張)
吉野作造賞(著書「戦争と平和」)
エイボン女性大賞
(小型武器軍縮の国連議長)

国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1105号室
Tel: 03-6550-1105
Fax: 03-6551-1105

千葉事務所

〒260-0027
千葉県千葉市中央区新田町4-25
バル・サンライト703号室
Tel: 043-238-9253
Fax: 043-238-6925

<http://www.kunikoinoguchi.jp>
inoguchi@kunikoiguchi.jp

ツイッターより 【Twitter ID: kunikoinoguchi】

最近話題の経済問題について発信。

「円高・デフレ」

【貿易赤字とマイナス成長】日本は31年ぶりに貿易赤字国に転落。勇名馳せた貿易黒字国の歴史は経済政策の不毛で終焉。燃料や医薬品の輸入増もあろうが、円高無策で輸出力低下が主原因。経常収支の黒字幅も急減中。GDPも縮小中。需要低迷のデフレは失業の温床。若者に職のない国を立直す！猪口邦子 2012年2月13日 webから

【円高・デフレ】デフレ経済では賃金と雇用が減少する。内需低迷と失業が悪循環となる。外需は、過剰な円高で輸出の単価が高すぎて伸びない。日銀は実質ゼロ金利で金融緩和を明確化したが、通貨は金利差に反応し、米国も金利安なので要注意。量的緩和もマネーサプライ増にまで繋がるか要注意。猪口邦子 2012年2月14日 webから

【円高・デフレ：その2】円高対策で実質金利ゼロ維持の自己決意を固めても、金利差という円と主要通貨との関係性への集中力が浅い。為替介入オペでも自民党時代のような協調介入への関係性を築けず円高が続いた。円高無策で輸出が激減し、若者が失業する貿易赤字国に。追加金融緩和も遅すぎ。猪口邦子 2012年2月14日 webから

【円高・デフレ：その3】日銀が10兆円追加金融緩和(国債買入で資金供給)でマネタリーベースを拡大しても、貸出し原資を得た民間銀行が、自己資本比率改善より融資拡大でデフレ脱却へのマネーサプライを増やすか？真実は細部に宿る。デフレ退治の司令塔はどこに？政権奪還はゆえに必要。猪口邦子 2012年2月14日 webから

【スタグフレーションを警戒】日銀はインフレ目途1%を発表。ただし経済政策の司令塔が鋭敏でないと、インフレと失業が同居のスタグフレーションの危険も。石油危機で輸入資源高騰の時代にあった。中東異変で燃料高騰や市場のリスクオフで、雇用が増えず、物価が上がる大失敗を政府は警戒を。猪口邦子 2012年2月14日 webから